

コンパス

C O M P A S S

新しい本との出会いを生む

図書館福袋

どんな本が入っているかは
開けてからの楽しみ!



▲テーマを見ながら
福袋を選んでいました。

ICタグの導入により、
一度に複数の本を借りる場合も、
1冊ずつバーコードを読み取る
必要がなくなったため、
中身が見えないまま貸し出しが
できる福袋が実現しました!

図書館では、読書の幅を広げ、本に親しみをもっても
らうきっかけづくりとして、昨年10月から導入したIC
タグを活用して職員のおススメ本3冊から5冊を中身
が見えないように貸出する『図書館福袋』を、1月5日
(土)・6日(日)に実施しました。どんな本が入ってい
るか分からないワクワク感と読んだことのない本との
出会いを楽しんでいただきました。



▲中が見えないようにラッピングをして貸しました。福
袋それぞれについているテーマと一言メッセージをもと
に選んでもらいました!



▲開館からたくさんの方が福袋を借りに来てくださいました。貸出には行列もでき、お屋
ごろにはすべての福袋がなくなり大盛況でした。

問 図書館 TEL(077)565-1818
FAX(077)565-0903

「青少年の健全育成に向けて」

～草津市立少年センターの活動紹介～

この度、草津市立少年センターはこれまでの活動を認められ、厚生労働大臣から表彰を受けました。青少年の健全育成活動を担う少年センターの機能に加え、「あすくる草津」として青少年の居場所作りと自立に向けた取組を行っている少年センター所長に、日頃のセンターでの活動内容について尋ねました。

Q1 「草津市立少年センター」では主にどのような活動をしているのですか。

少年非行の未然防止を目的に、各学区・地区の補導委員さんの協力のもと街頭補導、街頭啓発を行うとともに、市内の小中学校において薬物乱用防止教室をはじめとする非行防止教室を実施しています。専門家による子育て相談も定期的に行っています。

また、無職少年への就労支援活動も行っています。



▲街頭補導

Q2 「あすくる草津」はどのような目的で立ち上げられたのですか。

非行等の問題を抱え、自分の居場所もなく悩み苦しんでいる少年が自分自身を見つめ直し、自分の課題を克服しながら社会に適応して生活できるように個別プログラムを組んで立ち直りを支援する県の補

助事業で、平成16年度から当センターで開設して実施しています。少年たちに明るい明日が来るようにという思いを込めて、「あすくる」と名付けられました。



▲「あすくる」での支援の様子

Q3 現在「あすくる草津」ではどのような活動をしているのですか。

カードゲームなどの遊び、体を動かす卓球などのスポーツ、あすくる農園での野菜栽培、育てた野菜を一緒に調理して食事をするなどの活動を通して自分の思いを話せるようになり、居場所として確立していきます。自分を見つめ直し、将来の目標が決まると、個に応じた学習支援や就労支援を行っていきます。



▲センターの敷地内にある農園では、色々な野菜を育てています

Q4 青少年立ち直り支援事業における就労体験協力企業について聞かせてください。

青少年が社会で自立するためには、職を得て生活の糧を得る必要があります。ただし、このハードルは高く、事前の準備期間が必要な場合があります。まずは職場見学、職業体験を通して社会の基本を学び、自分に合った職業を選択できるようにしています。そのためには、この取組の趣旨に賛同し、協力いただける企業や事業所が必要です。現在34事業所のみなさまにご協力をいただいています。趣旨に賛同いただける企業、事業所がございましたら、少年センターまでご連絡いただけますとありがたいです。

▼就労体験に協力していただいている企業・事業所の目印です。



問 草津市立少年センターあすくる草津
TEL 077(5662)65561
FAX 077(5667)05557
草津市大路二丁目11-51
草津合同ビル内
草津駅東口から徒歩約10分



「薬物乱用防止」活動が
厚生労働大臣から
表彰されました

平成30年11月21日（水）に滋賀

県公館において平成30年度滋賀県薬物乱用防止功労者表彰式が行われ、草津市立少年センターに対して厚生労働大臣から感謝状が贈られました。この表彰は国の「麻薬・覚せい剤乱用防止運動強調月間」に合わせ行われるもので、草津市内の中学校を中心に青少年に向けた薬物乱用防止教室の開催や駅前での街頭啓発など、草津市立少年センターの永年にわたる薬物乱用防止に向けた地道な活動が評価されたものです。



道徳科

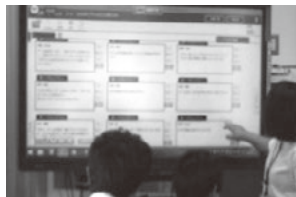
文部科学省指定 道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業

道徳科

渋川
小学校対話的な学びを充実させる
言語活動の工夫

10月12日研究発表

道徳科の学習は、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について、考えを深めます。そこで、グループやペアの話し合いを取り入れ、意見を交流する中で自分と異なる考えや感じ方をする他者の存在に気づくことができ、道徳科を核として、環境教育等とのつながりを考え、各教科等とも関連させた実践をしてきました。

ICT活用による考えの視覚化
1時間の授業のゴールの姿の明確化

また、学びが実現できた子どもの姿を具体的にイメージし、それらの姿に結びつく手立てを検討し、授業に臨みました。他教科の学習指導でも、研究の成果を生かした実践が増えていきます。

11月13日研究発表

算数科

老上西
小学校共学びによる対話的な学びの充実
学んだことを試すパフォーマンス課題

必要情報、取捨選択し、多くの情報を自分で読み取り内容を正しく理解するための手立てとして、各教科等と関連させた指導につなぐため、教育課程の工夫改善を試みました。



10月26日研究発表

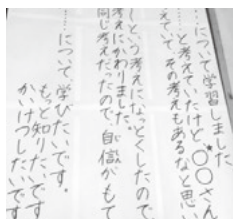
自力解決とペアグループ学習により、自分の考えを広げて深めていく共学びを授業の基本的な流れにしています。

- ① スタートタイム（気付き・見通し）
- ② 一人で考えるタイム（自力解決）
- ③ 共学び（交流・コミュニケーション）
- ④ 一人で考えるタイム（一人学び・再考）
- ⑤ ゴールタイム（まとめ・ふりかえり）

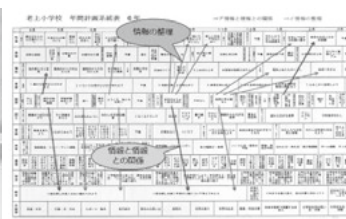
パフォーマンス課題（単元で育てたい力を評価する課題）を単元の初めに提示することで、どのような力を付けたいのかを、子どもにイメージさせ、学習の見通しをもって取り組めるようにしました。子どもが進んで考えたい、算数科で学んだことを生活場面で生かしたいという意識につながる課題設定を工夫しました。

学びを充実させるカリキュラムマネジメント
考えの変容や深まりが見える振り返りにつなぐ

また、学習の振り返りの型を作成し、考えの変容や深まりを実感することができるようになりました。視点を明確にしたがう一時間の学びの振り返りができるようになりました。



振り返り宝箱



12月7日研究発表

国語科

老上
小学校

国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業

平成三十年度研究指定校の研究成果をつなぐ

変化の激しい社会を生きるために必要な資質・能力を育成する上で、子どもがどのように学ぶのかという学びの質を重視した授業改善が求められています。国の指定を受け、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた二年度の研究成果を情報発信しました。

文化振興計画重点プロジェクト検討チームが
教育長に提案書を提出しました

平成30年3月に策定した草津市文化振興計画に定める重点プロジェクトを検討するため、まちづくり、社会福祉、障害福祉等の部局より選出した8名の若手職員によるプロジェクトチームが約半年間の活動のまとめとして、1月15日に提案書を教育長へ提出しました。

今回、検討されたのは、年齢、障害の有無、経済状況等に関わらず、誰もが文化に触れることができる機会の充実に「13万人の文化プロジェクト」です。

勤労者や学生の帰宅路となる駅前や公園などにおいて気軽にコンサート等を鑑賞することができ、コミュニケーションや創造力を育む社会包摂型のプログラムを実施する「おでかけシアタープログラム」、障害等を理由に、通常の劇場環境に馴染むことが困難なかが、よりリラックスした環境で鑑賞を楽しめるよう配慮した公演を行う「バリアフリーな鑑賞会」リラックスパフォーマンスの二つの事業が提案されました。

提案は、教育委員会の附属機関である草津市文化振興審議会にも意見をいただきながら実現に向け取り組んでいきます。

草津を撮ろう！

「キッズシネマ塾」を開催しました

映画制作に必要な監督や俳優、撮影などの役割を、子どもたちが自身が担当し、一つの映画を作り上げる「キッズシネマ塾」は、今年で4年目を迎えました。

今年のテーマは、立命館大学びわこ・くさつキャンパス内にある「木瓜原（ぼけはら）遺跡」。映画のシナリオは、プロの映画監督である中島貞夫さんが手がけ、子ども達は草津の歴史を知るとともに、映画制作の基礎を学びました。



完成した映画は、3月10日に図書館で完成上映会を行うとともに、図書館や生涯学習課で貸し出しを行います。

問 生涯学習課 TEL07(66)2428 FAX07(66)2488

「ルール」は基礎・基本 「技術」は体験・経験を通して



草津市教育委員会
教育委員 稲垣 明美

この度、縁ありまして草津市教育委員会委員に任命されました、稲垣と申します。甚だ未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。私は、38年間の教職生活を終え、早2年が経とうとしております。この度また教育に関わらせていただける機会を得ましたことに喜びを感じ、大変感謝しております。

さて、昨今の移り変わりの激しい時代にあつて、21世紀を担う子どもたちにとって何が大事にされなければならないのかと考えるとき、一つには、国際社会に通用する人づくりではないかと考えます。「勉強は何のためにするのか」「あなたは、社会のために何ができるのか」と言った基本的なことを明確にし、日本人としての誇りと自覚をもち、人として魅力ある人間を育てていくことではないかと思ひます。教育現場では、子どもたちに知識や経験を体得させることを大事に、日々様々な取組が進められています。子どもたちは、学校で学習すれば、目に見えて知識量が増えます。ポイントは、ここで終わりにしないことです。友だちと主体的・協働的な学びを行い、知識を知恵に変えることこそ大事であると思ひます。

自動車の運転免許を取るためには交通ルールを覚え、運転技術を身に付けなければなりません。ルールや技術が身につけていないと事故を起こしてしまいます。例えてみると、交通ルールは、基礎・基本の内容。運転技術は、体験・経験を通じて知識を活用し、思考力・判断力・表現力を身につけること。そんなことを大事にした教育をのぞみたいと思ひます。

新学習指導要領が2020年度から全面実施となります。「主体的」「対話的」「深い学び」を育む教育を支援したいと思ひます。

体力テスト最高更新

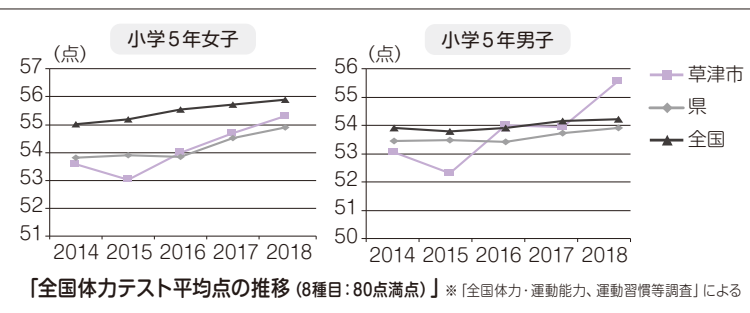
「小中学校体力向上プロジェクトの効果」

草津市小中学校体力向上プロジェクトは、児童の体力低下、生徒の運動中の怪我の増加が著しい中、平成27年度より、児童生徒の体力向上、スポーツ傷害予防、教員の授業力向上を目的として始めました。立命館大学スポーツ健康科学部の教授や学生の皆さん、小中学校の先生がたの御協力のもと、学校現場にも定着し、児童生徒の体力向上に成果が出ています。

平成30年度からは第二期として、より内容を充実させ、計画的に実施しているところです。また、平成27年度に策定した草津市スポーツ推進計画の重点目標として、平成32年度に小学5年生の体力テストの体力合計点の平均値が全国の平均値を上回ることであり、目標達成に向け事業を展開しています。

実際に小学5年生の男子は全国平均を大きく上回り、小学5年生の女子は過去5年間で最高の数値を記録しました。中学生は過去5年間全てにおいて男女ともに全国平均を上回っており、来年度もさらに良い結果が出るように取組を進めていきます。

問 スポーツ保健課 TEL 077(561)2423 FAX 077(561)2488



2019日本ICT教育アワードで、

「文部科学大臣賞」を受賞しました!

本市のICT教育における先進的な取組が認められ、全国ICT教育首長協議会が主催する2019日本ICT教育アワードで、草津市が最高賞である「文部科学大臣賞」を受賞しました。これからもICTを積極的に活用して、「元気な学校」づくりを進めていきます。

問 学校政策推進課

TEL 077(561)6981
FAX 077(561)2488

草津市歴史文化基本構想シンポジウム | 2019年3月21日(木・祝) 14時開演 (13時30分開場) 草津市立アミカホール

本市に所在する様々な文化財を未来に継承し、教育やまちづくり、観光などに活用するための基本方針となる草津市歴史文化基本構想を平成30年度に策定いたします。当構想の内容について講師の先生をお招きして講演等を行い、市民の皆様理解を深めていただくとともに、今後の文化財の保存・活用のあり方について考えていきます。

問 文化財保護課 TEL(077)561-2429 FAX(077)561-2488

記事に対するご意見・ご感想などがございましたら下記までご連絡ください。

草津市教育委員会事務局 教育総務課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

TEL: 077-561-2425 (直通) FAX: 077-561-2488

教育委員会の活動については、草津市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/>

メールアドレス: kyoikusomu@city.kusatsu.lg.jp

「コンパス」は、円を描く道具と、方位を示す羅針盤の二つの意味を持っています。本誌の提供する情報が皆さまの「縁」や「輪」を描くことができるように、また、教育の進む方向を示す道しるべとなるように、という想いを込めています。

草津市教育委員会

検索

あなたの声をお聞かせください

草津市教育委員会広報紙「コンパス」についてご意見をお聞かせください。

①よかった記事とその理由 ②特集してほしい内容

③草津市の教育に対しての思い・ご意見

以上3点を左記の連絡先(メール・FAX・郵送)のいずれかにお送りください。または右記のQRコードからも受付けています。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、浮世絵絵葉書(草津宿街道交流館提供)を3名様にプレゼントします。(抽選を希望される場合は住所・氏名を忘れずにご記入ください)※いただいた個人情報は条例に基づき適正に管理します。※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

